



<申年スタートから一月>

“今年はどうな年にしたいですか?”



新年が明け、お正月と呼ばれる一月が過ぎました。たった一月なのに、随分バタバタと色々なことが起こったなあ、と感じるのは私だけではないのでしょうか。

～三が日は穏やかなお正月～と、のんびり雰囲気でしたが、仕事始めの四日、兜町では大発会から中国経済と原油安に影響された株の全面安という、波乱の幕開けです。それを見て『辰巳天井、午尻下がり、未は辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁盛、丑は躓き、寅千里を走り、卯は跳ねる』という相場を表す格言を思い浮かべた方も少なくないのではないのでしょうか?世界的にも、各地で起きるISの問題、北朝鮮の核開発問題等、火種をたくさん抱えた幕開けです。

一方国内では、初場所で日本力士が10年ぶりに優勝をしたことが、大きなうれしいニュースです。普段相撲に興味のない人まで(かくいう私も、その一番を見ていた一人です)、千秋楽の琴奨菊対豪栄道の一番には注目していたのでしょう。また、昨年話題になったラグビーの五郎丸同様、琴奨菊も取組前のルーティンがトレードマークですよね。

さて、そんな幕開けの申年ですが、あなたにとってどんな年にしたいですか?新年の目標はかかげましたか?

ここで大事なのは、どんな年になるでしょうか?にしたいということ。いい年にするのも、良くない年にするのも、自分次第だということです。たとえ悪いことに出会ってしまったとしても、それにどう対応するかによって、自分を成長させる良いことへも変えることが可能なのです。良く聞くピンチをチャンスに!ですね。ですから、自分がどうしたいのか?ということ、まずはしっかりと捉えてください。その上で、何が出来るかを考えてみましょう。

スタートを切ったばかりの2016年が皆様にとって良い年となります様に(*_*)

<軽井沢スキーバス転落事故に学ぶ>



安値受注の末路なのか?



1月15日に発生し、15名の死者を出した軽井沢スキーバス転落事故は、まだ記憶に新しく、連日のようにマスコミ各社が、バス会社や旅行会社等の様子を報道しております。国交省による対策も早急になされようとしています。これを見るたびに、他人事ではないと、身の引き締まる思いを感じるの、当社含め中小零細企業の事業主なら、皆同じではないかと思えます。

事故を引き起こしたのは、もちろん運転手ですが、事故になった直接的、間接的原因を作ったであろう会社の運営・経営のありかたや、業界としての厳しさ等、建設業界にラップして感じられる事柄も多く、とても対岸の火事とは思えない出来事です。

実際、こここのところの仕事量の減少で、極端な安値受注をする会社に、仕事を横取りされているという話を良く耳にします。また、リーマンショック後の厳しい請負単価を思い返すと、少しでも経費削減をしたい経営者の気持ちは分からなくはありません。

しかしながら、一度事故を起こしてしまえば、今までの積み重ねは全て無に帰してしまいます。安かったから等、言い訳など通用するものではありません。以前、京都で発生した^{てんかん}癲癇を持つドライバーの事故では、会社側は持病の^{てんかん}癲癇を知らなかったにもかかわらず、賠償責任を負い、信用不安による業績悪化で倒産しています。

だからこそ、私たちは安全に関して手抜きをせず、地道にコツコツ積み上げていくことが、一番求められているのだと思っています。自分たちに出来ることを、また、やらなければならないことを、やり続けられる会社でありたいと、今日もみんなの笑顔を思い決めます。

今日の心に良い話 毎日の自分に役立つ、あるいは迷った時、悩んだ時に、皆の力になるような言葉を与える

テーマ: 『僕はずっと山に登りたいと思っている』

登らないと宣言している?

「僕はずっと山に登りたいと思っている。……でも明日にしよう。」「おそらくあなたは永遠に登らないでしょう。」(教育学者レオ・ブスカリア)

「思うことと、行動することの間には、大きな開きがある」「いつか、いつかと思っていることは、ずっとできないかもしれないと覚悟しよう。」と語っているようですね。

「危険を冒さない人は、何も行わず、何も得ず、無に等しい。苦しみや悲しみを、避けることはできても、彼は学ぶことも、感じることも、変化することも、成長することも、生きることも、そして愛することもできない。」(同レオ・ブスカリア)とも、言っています。

先延ばしの心理

例えば、仕事などを「先延ばし」し始めてしまうと、結局、期限ギリギリになるまで、手をつけられなかったりしがちです。先延ばしは、「いつかやらなくては行けない」という気持ちと、「今はやりたくない」という気持ちの、せめぎあいや葛藤によって起こります。

ただし、どんな仕事でも、先延ばししてしまうわけでもありません。特に「難しい」とか、「面倒な」仕事、つまり「心理的なハードルが高い」仕事ほど、先延ばしが起こりやすくなります。

先延ばしを防ぐためには、この「心理的なハードル」を下げる工夫が必要です。このハードルを下げるためには、「仕事を分割する」のが有効です。「仕事を分割する」ことで、心理的なハードルも、小さくなるわけです。

自分の目標も先延ばし???

自分の将来を決める、目標などでも同じことが言えます。大きな目標を、小さく分けてみましょう。小さくて簡単な目標に、分割してみましょう。小さくて、簡単な目標だと、達成することが優しくなります。ですから、先延ばしすることもあります。

あなたは、ビジネスや自分の将来のことで、先延ばしにしている、ずっとできていないことはありませんか?まずは、今日それのうちの一つでも第一歩を踏みだしてみませんか?

節分に恵方巻き

2月3日は節分ですね。最近では、豆まきと共に恵方巻きが人気となってきています。

そもそも恵方巻とは、節分に食べると縁起が良いとされている「太巻き」、および、大阪地方を中心として行われているその太巻きを食べる習慣の事を指します。

「恵方巻」という名称は、平成10年にセブシーレブンが全国発売にあたり、商品名に「丸かぶり寿司 恵方巻」と採用したことにより広まったとされています。それ以前は「丸かぶり寿司」「節分の巻きずし」「幸運巻きずし」などと呼ばれていたそうです。実は案外最近なのですね。しかも企業戦略とは・・・。

恵方巻きの発祥起源は諸説あり、江戸時代の大阪商人が商売繁盛を願って立春当日「幸運巻寿司」を食べた、と言われるものや、もっと古く秀吉の時代に、家臣が節分前日に海苔巻の様なものを食べて出陣し、大勝利を収めたことから、と言われるものなど、信ぴょう性も定かではありません。

大正時代には大阪の花街で、今年漬けた新香を使った海苔巻を、恵方に向けて食べるという行われていたようです。

今年の恵方は南南西です。大口を開けて、恵方巻きにかぶりつきましょ♡

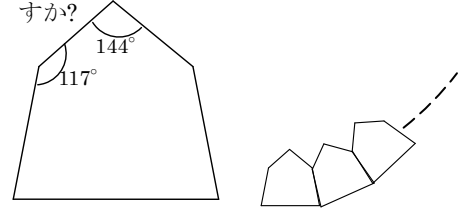


☆編集後記☆ 年明けからの急激な冷え込みに、ちっとも体が慣れず、暖房が利くまでコートを着たまま仕事を始める毎日です。少しでも温まりたくて、お昼にラーメンを食べてみたり、激辛のスープを飲んでみたりはするものの、一時的な気休めに過ぎません。根本的に運動しない、筋肉がない、老化現象に原因があることを直視したくない私です。昔は、『子供は風の子』と、半そで・ミニスカートで一年中過ごしていましたが、昨今、子供たちもしっかり防寒対策で学校へ通っていますね。節分に恵方巻きを食べ、翌日の立春から春を待つ今日この頃です。(@_@;) それでは、次回第40号をお楽しみに♡♡

※エコ活動の一環として、裏面使用済み用紙を利用しております。ご了承ください。

頭の体操【1分間で答えよう】

① 左右対称の将棋の駒、何個並べると輪になりますか?



② 四角に漢字1文字を入れてください。上下左右共さちんと意味の通る熟語になります。 ※珍妙な熟語を無理に作らないように(〜〜)

(1) 素 (2) 式
修 程 題 次
方 下

③ 意味はなんでしょう

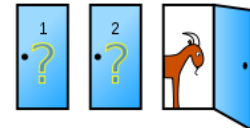
- (1) 思い種 ()
- (2) 恋水 ()

☆当社ホームページに解答を掲載してあります。ある程度の時間、悩んで頭を使った後、解答を見て“スッキリ”してください。URL:<http://katokin.net>

☆モンティホール問題☆

昨年末、モンティホール問題をご紹介しました。今回は、解説編です。命題は次の通りです。

- ①A,B,C 3つのドアの内、一つが当たり。2つははずれ。
- ②プレーヤーはいずれかのドアを選択する。もちろん当りを目指して。
- ③司会者は残りのドアの内1つを開ける。
- ④それは必ず、はずれのドアである。
- ⑤その上で、プレーヤーはドアを選びなおしてもよい。



※ヤギははずれです。

実は、⑤の時、ドアを変えた方が当たる確率が高いのです。なぜなら、最初に選んだドアが当たる確率は、1/3です。しかし、⑤のもう一つのドアが当たる確率は、2/3に変わっています。からくりわかりますか?母数をもっと増やして考えると、更に解りやすくなります。どうしても、納得できない方は、加藤までお問い合わせください。

この問題の教訓は、『自分の選択に固執しすぎない』ということです。私もそうですが、一度選択をすると、それが間違っていないかと思いたがるのが、人の信条です。このモンティホール問題も、相当議論されました。しかし、解ってみれば簡単なこと。視野を広く、決断をスピーディーに行いましょう。朝令暮改も悪くない(*^_^*)。